PRESS RELEASE

報道関係各位

平成 30 年 1 月 9 日
オンキヨー株式会社

「Onkyo AI」対応
AI スマートウェアラブルを開発、CES にて参考出品

オンキヨーグループでは、2018 年 1 月 9 日から 12 日まで米国ネバダ州・ラスベガス市にて開催される CES(Consumer Electronics Show)2018 において、独自の AI「Onkyo AI」に対応させた、新開発の AI スマートウェアラブル「VC-NX01(仮称)」を参考出品します。

当社は、長年培ってきた音に関する技術と AI を結び付けることにより、音で生活を豊かにするご提案を続けており、昨年には、欧米及び日本にて AI 対応スマートスピーカーの販売を開始しております。

このたび、音と AI の融合を“身につける”形で実現する、これまでに無い新しいタイプの AI 対応製品を開発いたしました※。

※特許出願中（2018 年 1 月 9 日現在）

2017 年 1 月にグローバルパートナーシップを発表した Sound Hound 社の対話型音声対応知能「HOUNDIFY」を活用した独自の AI「Onkyo AI」に対応させているほか、オンキヨーの技術の結集により、身につけて話すだけでどこでも快適に音楽再生や AI との対話を楽しめるスタイルを実現しています。

当社は、経営理念である「VALUE CREATION」に基づき、これまで培ってきた音に関する技術を磨くのみならず、他社技術とのコラボレーションによる AI 活用の研究開発にも取り組み、生活をより豊かにする新しい価値提案を推進してまいります。





イメージ

【主な特長】

(1) 首元センサーによる起動

- 身に付けるだけ、話すだけで自動的に ON。完全なハンズフリーを実現しています。

(2) 本機器からの音楽、音声と周囲の音を両立させる新技術

- 音を耳元に集中させることで、AI アシスタントの音声を聞き取りやすく、周囲の喧騒音に関わらず音楽を快適に楽しめ、かつ、周囲の音も聞こえる安心感も提供します。

(3) 独自の AI「Onkyo AI」

- Sound Hound 社の対話型音声対応知能「HOUNDIFY」を活用した、開発中の独自 AI を搭載。

ONKYO

PRESS RELEASE

【Onkyo　AI】

Sound Hound 社の対話型音声対応知能「HOUNDIFY」をもとに作られた音声アシスタントです。
通常のスマートスピーカーでも行われる、質問の応答や音楽再生の他、次の特長を備えています。

(1) アシスタントの音声を選択できる「Onkyo Voice」を搭載。お好みの声のアシスタントへ設定が可能です。

「Onkyo Voice」とは

東芝デジタルソリューションズ株式会社が提供するコミュニケーション AI「RECAIUS™(リカイアス)」の音声合成技術と当社の音声入出力に関する技術を組み合わせて開発された音声アプリケーションです。

関連リリース：http://www.jp.onkyo.com/news/information/topics/20171024_PR_motorshow.pdf

(2) 時間・位置・ユーザー特性を組み合わせ、シーンに合わせたおすすめアプリと自動連動して、さまざまなサービスを提供します。

(3) 音声による、複数キーワードでの絞り込み検索が可能。質問を繰り返すことで、探し出したい答えに近づくことができます。

「Onkyo AI」は、今後も機能を追加する予定です。
AI スマートウェアラブルの導入地域、希望小売価格、発売時期については、現在検討中です。

■リリースに関するお問合せ先
オンキヨー株式会社 総務部 広報/IR 担当　辻
〒541-0041　大阪府大阪市中央区北浜 2-2-22　TEL:06-6226-7343